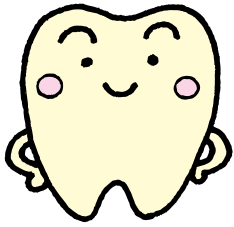



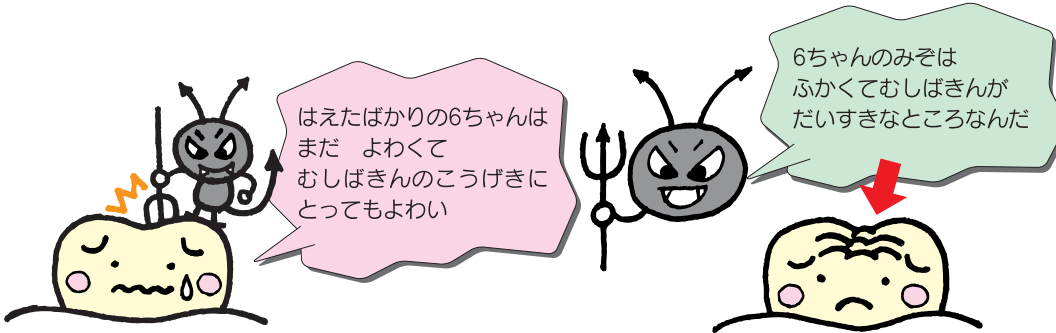
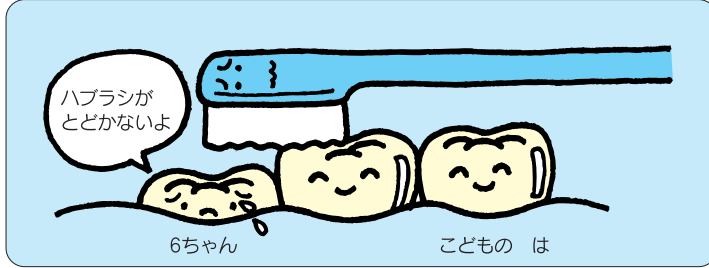
6ちゃんがあぶない

なまえ



ぼく6ちゃん みんなおぼえてくれた？
ぼくは おとなの  のなかで
いちばん おおきくて ちからもち なんだよ。

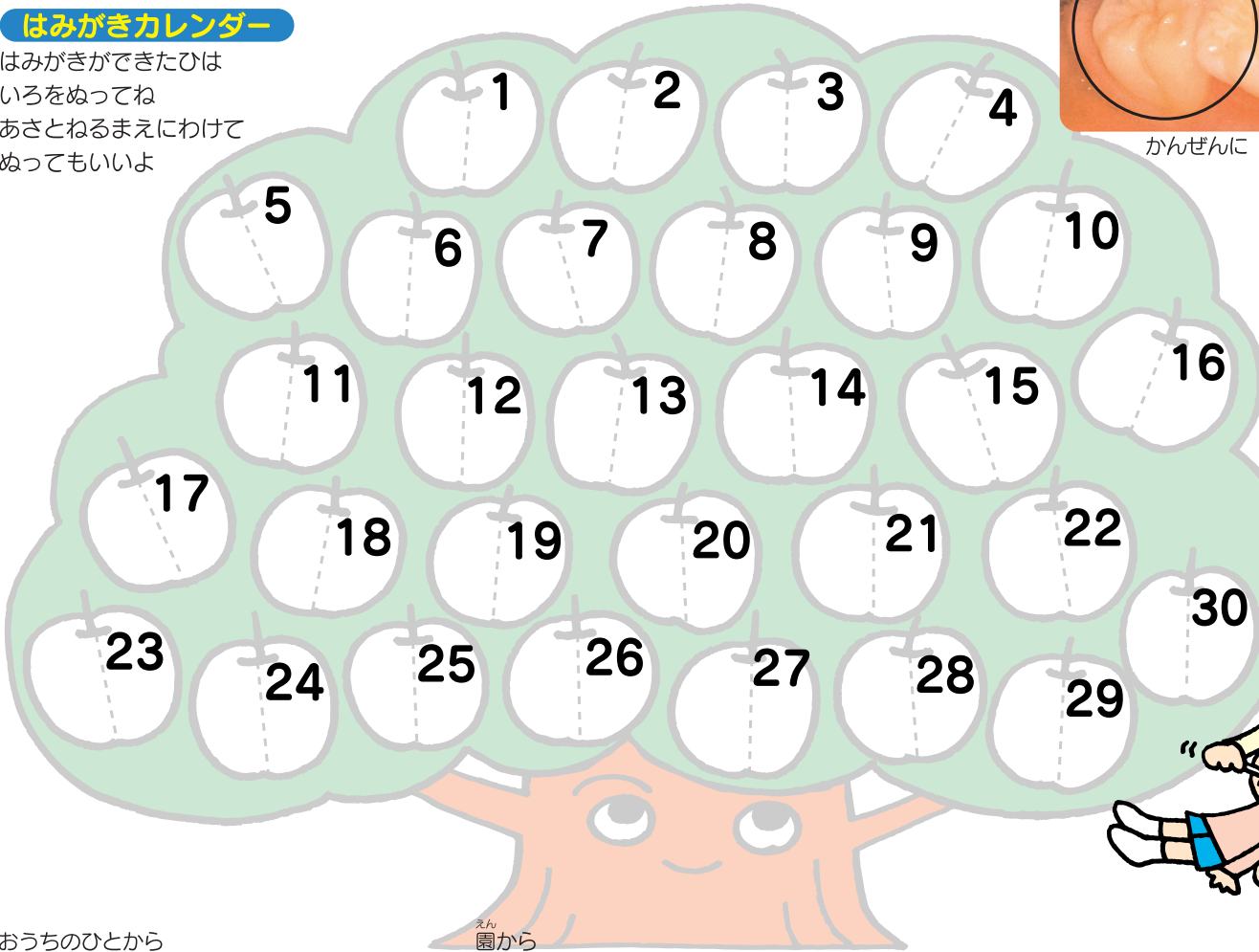
でもね ぼくは とっても むしばになりやすいんだ



みんな6ちゃんをむしばきんからまもってね！

はみがきカレンダー


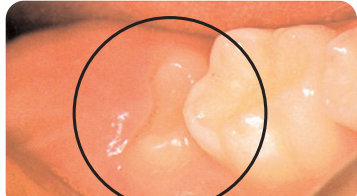

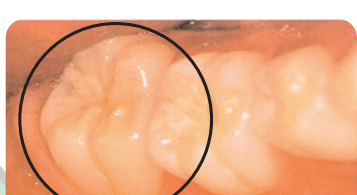
はみがきができたひは
いろをぬってね
あさとねるまえにわけて
ぬってもいいよ



おうちのひとから

えん 園から

6ちゃんはこうしてでてる

- ① 
すこしあたまがみえてきた
- ② 
みぞがみえてきた
- ③ 
ほとんどでたけど まだせがひくいよ
- ④ 
かんぜんに できた

6ちゃん(6歳臼歯)をむし歯からまもりましょう

毎日、お子さんのお口の中をご覧になっていますか？

6ちゃんが生えはじめたお子さんは、いらっしゃるでしょうか。これからお子さんのお口の中は大きく変化していきます。毎日、お口の中をのぞくことで、いち早くお口の変化に気づくことができます。

6ちゃんは、生え始めてから完全にかみ合うまで、1年くらいかかります。その間は、汚れがたまりやすく磨きにくいので、とてもむし歯になりやすい歯なのです。

6ちゃん(永久歯)が生える時期をとらえて、一生使う大切な歯であることをご家庭でも話してみてください。また、おとなへの第一歩ということで、自分で磨くという自主性も大切に育ててください。仕上げ磨きは小学校3～4年生まではしてあげましょう。

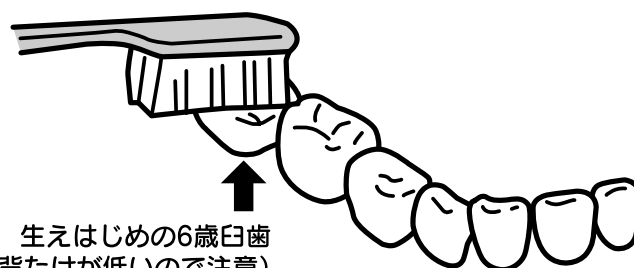
6ちゃん磨きのポイント

こどもが磨く場合



まだ背の低い6歳臼歯は、歯ブラシの毛先を使って横から磨きましょう。
右の歯は右から、左の歯は左から歯ブラシを入れて磨きましょう。

仕上げ磨きの場合



生えはじめの6歳臼歯
(背たけが低いので注意)

お口の横の方から歯ブラシを入れて、こきざみに磨きましょう。
ゴシゴシ磨きは歯ぐきを傷つけてしまいます。



フッ素入りの歯磨き剤を使いましょう



生えたての歯は、まだ壁塗りが完全でない建築途中の家のようなもので、未完成です。フッ素はそんな歯の質を強くしてくれる強い味方です。

また、むし歯になりかかった歯をなおす働き(※再石灰化)や、むし歯菌の活動を弱める力も持っています。

※再石灰化って何？

食後まもなく歯の表面から、カルシウムなどが溶け出しています。これを脱灰と言います。

食事をやめると唾液中のカルシウムが再び歯の表面に戻り、健康な状態になります。

このように溶けかけた歯を修復する働きを、**再石灰化**といいます。**フッ素**はその働きをより強めてくれます。

